

3 輝く女性活躍推進プロジェクト

1 プロジェクトの概要

(1) 目標

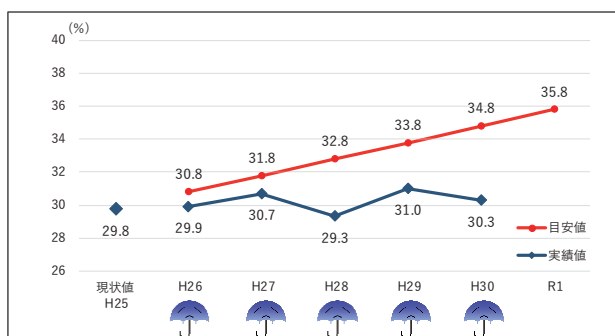
- 女性はその希望に応じて個性と能力を発揮し、やりがいを持って、いきいきと活躍できる社会を目指し、女性も男性も共に輝く「とちぎ」をつくります。

(2) 重点的取組

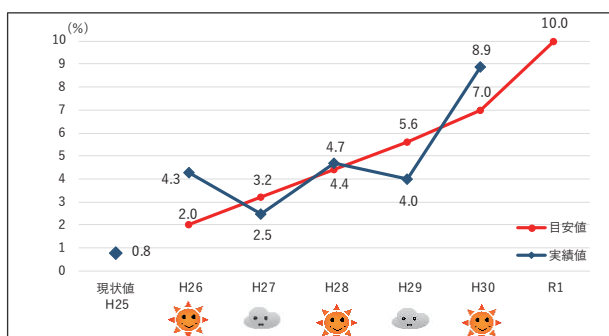
- ☆ あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進
- ☆ ワーク・ライフ・バランスの推進

2 プロジェクトの進捗を表す成果指標等の状況

①職業紹介による女性就職率



②男性の育児休業取得率



(注)達成見込の判断



概ね順調



やや遅れている



遅れている

○成果指標の分析

- ① ハローワークへの女性の新規求職申込件数、就職件数は全国の状況と同様に年々減少傾向にあります。
- ② 社会全体の意識の向上と、企業等に対する女性の活躍や仕事と家庭の両立に関する周知・啓発に継続的に取り組んだ結果、平成30（2018）年の取得率は大きく上昇しました。（これまでの進捗等を考慮し、令和元（2019）年度に目標値の見直しを行いました。）
(8.0%→10.0%)

3 県民満足度調査の結果

	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
満足・やや満足の割合	27.0%	26.0%	26.4%	27.2%	28.5%
やや不満・不満の割合	16.1%	15.7%	15.6%	17.5%	13.3%

4 主な取組成果

① あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進

▷官民協働による女性活躍の支援

○企業・団体・行政が一体となって女性活躍を支援する組織の展開

- ・「とちぎ女性活躍応援団」によるオール栃木体制での女性の活躍や働き方改革の推進
- ・「とちぎの木を活かす女子の会～木輪～」によるとちぎ材の魅力発信等の活動

○女性のネットワークづくりへの支援

- ・女性活躍応援サイト「とちぎウーマンナビ」による情報発信
- ・次代を担う女性農業者を対象とした「とちぎ農業女子プロジェクト」による県域でのプロジェクト活動の展開

○家事や子育て等の経験を生かし地域活動や起業等を希望する女性への支援

- ・各地域で男女共同参画に関する普及啓発を実施する推進員の育成
- ・地域において男女共同参画に関する活動に積極的に取り組む団体又は個人を表彰する「男女生き生き地域活動表彰」の実施
- ・男女共同参画の視点に立った防災に関する講義や避難所体験等を行う「パーティ防災フォーラム」の開催

○女性の活躍及びキャリア形成に関する研修やセミナーの実施

- ・行政の審議会や自治会等、政策方針決定の場に参画する意欲のある女性等のための「とちぎウーマン応援塾」の開催
- ・企業の管理職を目指す女性の人材育成を目的とした「女性のキャリアアップ支援講座」の開催
- ・女性活躍の更なる機運醸成を図るため、様々な分野で活躍する県内の女性を紹介する冊子「輝くとちぎのオトナ女子TOCHIGI WOMAN 20」の作成

▷職業生活における女性活躍の取組への支援

○女性の活躍推進等に積極的に取り組む企業の認定・表彰等

- ・女性の活躍推進や働き方見直しに積極的に取り組む企業等を「男女生き生き企業」として認定
- ・優れた特色ある取組を行っている認定企業等の表彰

○事業主行動計画の策定・公開に取り組む中小企業への支援

- ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定等に対する支援
- ・女性の活躍に関する研修に従業員を参加させる中小企業に対する助成

○女性の再就職相談や技能習得等への支援

- ・キャリアカウンセラーによる再就職相談の実施
- ・女性の再就職やスキルアップを支援するセミナーの開催
- ・再就職を目指す女性向けの職業訓練の実施

② ワーク・ライフ・バランスの推進

▷ワーク・ライフ・バランスの推進

○社会人や学生など若者がライフデザインを学ぶ機会の提供

- ・大学生等が将来のワーク・ライフ・バランス実現について考えるとともにキャリアビジョンを描けるようにするため、学生自身が女性活躍先進企業を訪問調査し、女性が就業したい企業や誰もが働きやすい職場について提言をまとめ発表する「とちぎ女性活躍推進学生会議」の実施
- ・親や家族などの意義や役割、地域社会について主体的に学び考えるためのプログラムを全県立学校で実施

- 育児・介護休業制度やワーク・ライフ・バランスを推進する各種休暇制度の整備促進
 - ・県内各地での働き方改革セミナー・ワークショップ開催によるワーク・ライフ・バランスの普及啓発
 - ・メールマガジンや企業訪問による各種制度の周知及び整備促進
- 長時間労働の是正や休暇取得の促進等に取り組む企業への支援
 - ・企業のトップによる仕事と家庭の両立等を応援する宣言の登録及び公表
- ▷男性の家事・子育て・介護等への参画を促す環境づくりの推進
 - 男女の性別役割分担意識の払拭に向けた講座やセミナー等の充実
 - ・「イクメン応援講座」の開催
 - ・介護や家事に関する知識を深めるための男性向け講座の開催
 - ・父子手帳のホームページ掲載

5 総合評価

① あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進

- ▷官民協働による女性活躍の支援
 - ・「とちぎ女性活躍応援団」の趣旨に賛同する登録団体数は順調に増加し、あらゆる場面における女性の活躍をオール栃木体制で推進してきた成果が現れてきています。
 - ・キャリア形成に向けて女性自身の意識改革及び意欲喚起に努めた結果、女性の各分野への進出が徐々に進みつつあります。
- ▷職業生活における女性活躍の取組への支援
 - ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定等に対する支援により、県内中小企業における女性の活躍推進に係る機運の醸成につながっています。
 - ・女性の活躍推進や働き方改革に積極的に取り組む企業等の認定・表彰制度により、県内中小企業等における優れた取組みを周知するなど、認定制度により企業の取組成果を見える化し、企業における女性活躍推進の機運醸成を後押ししてきたものの、認定企業数の目標値を大きく下回っている状況にあるため、引き続き、県内企業等における女性活躍の取組への更なる促進が求められています。

② ワーク・ライフ・バランスの推進

- ▷ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・とちぎの高校生「じぶん未来学」を全県立学校で実施し、自分の未来・生き方を主体的に考える学習を通して、ワーク・ライフ・バランスについて考える機会を提供しました。
 - ・様々な普及啓発の取組等により、ワーク・ライフ・バランスの重要性が浸透し、多くの企業で取組が行われています。
 - ・県内中小企業における各種休暇制度の整備が進んできているなど、県内企業におけるワーク・ライフ・バランスに関する意識が高まりつつあります。
 - ・企業等において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防する「新しい生活様式」の定着・実践に向けたテレワークの導入など、働き方の見直しに合わせたワーク・ライフ・バランスの推進が求められています。
- ▷男性の家事・子育て・介護等への参画を促す環境づくりの推進
 - ・男女の固定的な性別役割分担意識はここ10年間でかなり払拭されてきましたが、特に男性においては依然として固定的な考え方が残っています。引き続き各種セミナー等を通して意識変革や参画をより一層促進していくことが求められています。